

これからの新しい小児リハビリテーション

ー 運動スペクトラムという視点と学習に焦点化したニューロリハビリテーション ー

11/22 Sun **Web 開催**
[ZOOM] **13:00-16:30**

***講師：浅野 大喜 氏** [日本バプテスト病院 理学療法士]

*参加費

東京都 PT・OT・ST 会員・学生：1000 円
上記以外：2000 円

***定員：100 名**

*申込方法

以下の URL または QR コードからアクセスし
内容・注意事項等をご確認頂いた上で
必要事項を入力後、お申し込み下さい。

<https://forms.gle/ySJ9kHzv6VdSfePMA>



講師からのメッセージ

2000 年以降、世界の小児理学療法の方角性は目まぐるしく変化しています。異常な反射や動きを抑制しながら良いとされる動きを引き出そうとする過去のリハビリテーションの効果はすでに否定され子どもに動く機会を提供し学習を促すという能動的な学習に焦点を当てた新しいリハビリテーションの効果が示されてきています。

余分なものを抑え、足りないものを埋めるリハビリテーションではなく自分で学び、変化していく機会を提供するリハビリテーションへの転換です。その際、子ども自身がすべきことは、“選択”です。

セラピストは選択肢をどのように提供できるのか？
を考えるべきだと思われます。

今回は、このような視点の転換を可能にする運動障害の捉え方や最近の脳科学の知見を応用したニューロリハビリテーションの考え方についてお話できればと思います。